

北部地区（秩父）人権教育実践報告会

令和8年7月27日（月） 会場：皆野町文化会館

1 全体会の概要

（1）開会行事

- ア 開会の言葉 地区主催者会副代表
イ 挨拶 北部教育事務所秩父支所長
地区主催者会代表
皆野町町長



ウ 登壇者紹介

エ 閉会の言葉 地区主催者会副代表

（2）人権作文発表

- | | | |
|-------------------|------|------|
| ・「おばあちゃんのために」 | 小学校 | 第2学年 |
| ・「言っていること、悪いこと」 | 小学校 | 第4学年 |
| ・「らしさ」 | 小学校 | 第5学年 |
| ・「本当の気持ちを言える世界に」 | 中学校 | 第2学年 |
| ・「誰かの挑戦を笑わないために」 | 中学校 | 第3学年 |
| ・「災害が映し出した社会のかたち」 | 高等学校 | 第1学年 |

（3）人権作文の表彰 地区主催者会代表

2 分科会の概要

分科会名	実践報告
障害のある人 同和問題（部落差別）	○秩父市立秩父第一小学校における人権教育の取組 ～障害のある人に関わる人権教育の推進～ ○皆野町教育委員会における人権教育の取組 ～同和問題に関わる人権教育の推進～
こども 外国人 （オンライン）	○小鹿野町立小鹿野中学校における人権教育の取組 ～こどもに関わる人権教育の推進～ ○県立秩父高等学校における人権教育の取組 ～国際社会で活躍できる人材育成に向けた人権教育の推進～
高齢者 インターネットによる人権侵害 （オンライン）	○長瀬町立長瀬第一小学校における人権教育の取組 ～高齢者に関わる人権教育の推進～ ○横瀬町立横瀬小学校における人権教育の取組 ～インターネットによる人権侵害の防止に向けた教育の推進～

3 参加者の意見など

- （1）作文発表では、児童生徒の実体験から人権について考え、自分の言葉で発表する様子に感動した。他者に寄り添うことと自分の心の声を大切にすることの重要性を学んだ。
- （2）子どもの尊厳を守り、人権意識を高めるには、教職員・PTA・地域が連携し、相手の気持ちを想像して行動することが不可欠である。
- （3）他校の先生方との協議を通じて、様々な立場からの視点に触れることができた。自身の教育活動に生かすべき課題を深く考察することができた。
- （4）人権問題や、人権課題はこれからの社会に重要であり、できる限り多くの人にこの取り組みを知ってもらいたい。参加者が学校関係の方が多く、オンラインを通してもっと地域にひらかれるといいと思う。